

# 001,002及び099資格の技術職員名簿一覧表

技術職員名簿に001,002及び099資格の記載をした場合に作成が必要

記載例

許可番号： 19-019876

業者名： (株) 甲斐建設サービス

審査基準日： 令和2年11月30日

甲府市丸の内1-6-1  
(株) 甲斐建設サービス  
代表取締役  
山梨 三郎



証明者

この「001, 002及び099の技術職員名簿一覧表」の記載事項は、事実と相違ありません。

頁	通番	氏名	生年月日	学校名及び学科名	卒業年月	専門学校卒業の場合		業種コード	有資格区分コード	経験年数	業種コード	有資格区分コード	経験年数	備考
						専門課程修了	高度専門士又は専門士							
1	5	山梨 五郎	S51.2.22	〇〇大学工学部土木科	S54.3			01	001	3				
1	6	山梨 六郎	S31.8.8					02	002	10				
1	9	山梨 九子	H2.4.3	〇〇専門学校土木工学科	H23.3	○	○	01	099	3	05	099	4	

001又は099で申請の場合は、最終学歴ではなく指定学科を記載

具体的な指定学科に関して不明な場合は、申請前に建設業対策室に問い合わせてください

専門学校卒の場合、「専門課程修了」に○の方は5年以上「専門課程修了」及び「高度専門士又は専門士」に○の方は3年以上実務経験が必要

※技術職員名簿順に作成をお願いします。

※上記項目

(1) 有資格区分コード001：建設業法第7条第2号イに該当するもの  
①高校(所定学科卒業)+実務経験5年以上 ②大学(所定学科卒業)+実務経験3年以上  
評価を受けようとする建設業に関する実務の経験をしている者。卒業証明書を提示してください。

(2) 有資格区分コード002：建設業法第7条第2号ロに該当するもの  
学歴に関係なく実務経験10年以上  
評価を受けようとする建設業に関する実務の経験をしている者。

(3) 有資格区分コード099  
学校教育法による所定学科を修めて専門学校卒業後、専門学校(1年制)5年以上、専門学校(2年制以上)3年以上  
評価を受けようとする建設業に関する実務の経験をしている者。卒業証明書を提示してください。

(4) 生年月日：大正→T、昭和→S、平成→H、令和→R

(5) 業種コード、有資格区分コード、通算年数は一つ選択した場合は左側につめて記載してください。

(6) 専門学校卒業の場合、「専門課程修了」、「高度専門士又は専門士」に該当する場合、該当する項目に「○」を記載してください。

※高度専門士・専門士の方は、称号が確認出来る証明書を提出して下さい。

専門学校(専修学校専門課程)については、文部科学省のHP内の「専修学校一覧」にてご確認ください。

【ポイント】 「実務の経験」とは…

許可を受けようとする建設業に係る建設工事に関する技術上の経験をいう。したがって、建設工事の施工を指揮、監督した経験及び実際に建設工事の施工に携わった経験はもちろんのこと、これらの技術を習得するためにした見習い中の技術的経験も含まれる。また、この実務の経験は、請負人の立場における経験に限られないから、建設工事の注文者側において設計に従事した経験あるいは現場監督技術者としての経験もこれに含まれるが、工事現場の単なる雑務や事務の仕事に関する経験は含まれない。また、実務の経験の期間は、当該建設工事に係る経験期間を積み上げ合計して得た期間とする。ただし、経験期間が重複しているものについては二重に計算出来ません。

※必要に応じて、実務経験証明書(建設業法施行規則別記様式第9号)等を追加で求める場合があります。